



パープルリボン

カフェ



‘女性に対する暴力をなくす運動’のシンボル、パープルリボン。
皆でおしゃべりしながら、パープルリボンづくりをしませんか。

2021年

5月25日(火)
10:00 ~ 12:00

リボンにお好みの飾りをつけるだけ！
お茶を飲みながら、
[わいわい&チクチク] しましょう！
フレンドシップキルトもあります。

参加費無料



- ◆ 場所 宝塚市立男女共同参画センター
- ◆ 持ち物 裁縫道具(おもちゃであれば 針・糸など)
(↑センターでも用意しています。手ぶらでどうぞ♪)
- ◆ 申込み 不要 当日センターへお越しください。
- ◆ (一時保育はありませんが) お子さん連れも参加OKです！

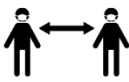
感染予防対策実施中



館内換気



館内消毒



お席の間隔

兵庫県の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿って講座を開催します

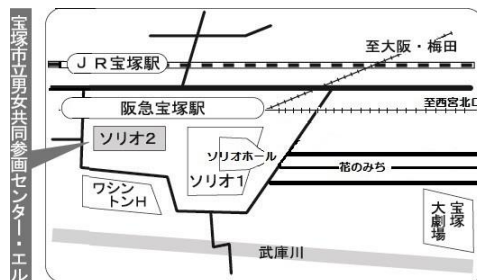
- 当日、体調の悪い方はご参加頂けません。
あらかじめご自宅で体温をチェックしてからご来館ください。
- 参加される方はマスクの着用をお願いいたします。
- 利用時は、適宜手洗い・手指のアルコール消毒にご協力ください。
- 講座中に換気の時間を設けます。

主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル
(指定管理者)

NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西
宝塚市栄町 2-1-2 「ソリオ2」4階
電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424
<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)

Facebook ページ



パープルリボンには、「女性に対する暴力をなくしていこう」との思いが込められています。
宝塚市立男女共同参画センターでは、「パープルリボン活動」を続けています。



パープルリボン たからづか

パープルリボン は、
『 女性に対する暴力をなくす運動 』のシンボルです

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアル・ハラスメントなどの暴力は、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。結婚したことがある女性のうち、およそ7人に1人が配偶者などから繰り返し暴力をふるわれたり、暴言を吐かれたりするドメスティック・バイオレンス(DV)の経験がある、という調査結果があります。命の危険を感じたという人も少なくありません。パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに、被害者に対し、「あなたは一人ではない」と励ますメッセージも伝えます。

◆ デートDV (カップル間で起こる暴力) ◆

*内閣府HP参照

暴力にはさまざまな種類があります。

精神的な暴力

- ・ 大声で怒鳴る・バカにする
- ・ 交友関係を制限する
- ・ 無視をする
- ・ 行動を監視・制限する
- ・ メールなどをチェックする 等

身体的な暴力

- ・ 殴る・たたく・蹴る
- ・ 腕をつかむ・ひねる
- ・ 髪を引っ張る
- ・ 物を投げつける
- ・ 刃物などを突きつける 等

経済的な暴力

- ・ デート費用を全く払わない
- ・ 借りたお金を返さない
- ・ 外で働かせない・仕事を辞めさせる
- ・ 生活費を渡さない
- ・ 貯金を勝手に使う 等

性的な暴力

- ・ 性行為を強要する
- ・ 避妊に協力しない
- ・ 見たくないポルノビデオ等を見せる
- ・ 嫌がっているのに裸等を撮影する
- ・ 中絶を強要する 等



どんな事情があっても、暴力をふるっていいという理由にはなりません。

◆ 宝塚市立男女共同参画センターでの掲示 ◆



有志で作ったパープルリボンは、
センター主催講座やイベント等で
展示・配布しています。



パープルリボンには、「女性に対する暴力をなくしていこう」との思いが込められています。
宝塚市立男女共同参画センターでは、「パープルリボン活動」を続けています。

